



MagicCube  
ユーザーガイド  
リモコン設定編

## MagicCubeリモコンの登録

MagicCubeにより、様々な種類の赤外線リモコンに代わって、スマホから遠隔操作することができます。MagicCubeを最初に登録し、そこに各リモコンを追加していきます。一つのMagicCubeに複数のリモコンを追加することが可能です。追加するには「リモコンに一致します」を選んで、登録済みの8,000種類以上のリモコンの中から選んで追加するか、「リモートコントロールのコピー」を選んで学習させるかのどちらかです。学習は一個ずつリモコンボタンを追加して読み込ませますが、**学習操作は簡単で確実**なのでご安心ください。

**学習で失敗する原因**は、学習させるときにリモコンのボタンを長押ししてしまうことです。認識されるまでと思い長押しすると、リモコンのオートリピート機能が働くことがあり、リモコンから発信されるコードが長すぎて学習に失敗します。必ず短く単押しで認識させてください。

# リモコンの選択

右のアイコンで示される**7種類**の**プリセットリモコン**から選択するか、自由にボタンをアサインできる**カスタムリモコン**の中から選択します。エアコンはリモコンのボタンを押す度にコードが変わるので原理的に学習させることが難しいため、登録済みのブランドの中から選択してください。カスタムリモコンを選択して学習させてもうまく行きません。特殊な方法でエアコンを学習することができますが、詳細はサポートブログをご参考ください。

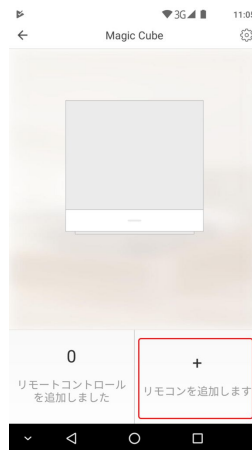
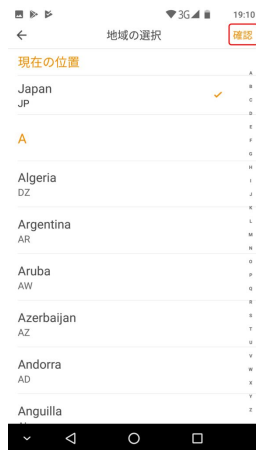
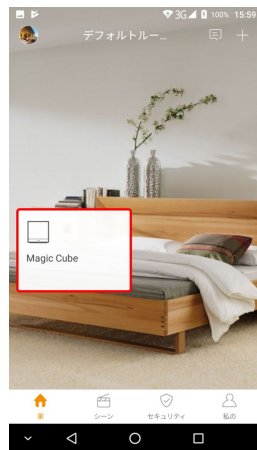
現時点では、シーリングライトやBDレコーダーはプリセットにないのでカスタムリモコンをお使いください。

Google HomeやAlexaから操作する場合は、テレビの学習を使います。(別章参照)



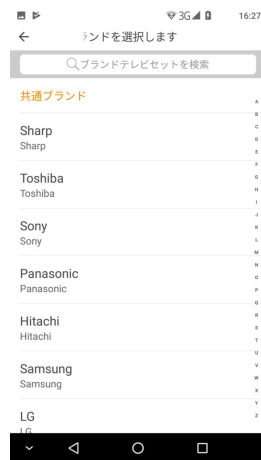
# TVリモコンの追加手順(1/3)

HomeMateアプリにて、**登録済みのMagic Cube**を選択し、**地域**を選択します(初回のみ) 次に右下の**+リモコンを追加します**を選択します。



## TVリモコンの追加手順(2/3)

TVを選択し、プリセットリモコンの中から選択する場合は、以下の赤枠「登録リモコンの選択」をタップして、リモコンのメーカーの選択画面に切りかえます。登録済みのテレビが表示されますので、その中から選択してください。



## TVリモコンの追加手順(3/3)

同じメーカーでたくさんの種類が登録されています。青枠をタップして順番に試していき、登録するTVの操作が複数のキーできる事を確認できたら赤枠をタップして、登録を完了させます。ホーム画面に「テレビセットリモートコントロール」ができていれば完了です。(名称は好きなものに変更できます)



# リモコン名称変更

テレビセットリモートコントロールをタップし、操作画面の歯車アイコンをタップします。  
赤枠をタップして、名称を変更します。

緑枠をタップして、セットするリモコンを変更します。

青枠をタップすると、セットしたリモコンを削除できます。



# テレビの学習

## リモートコントロールのコピー

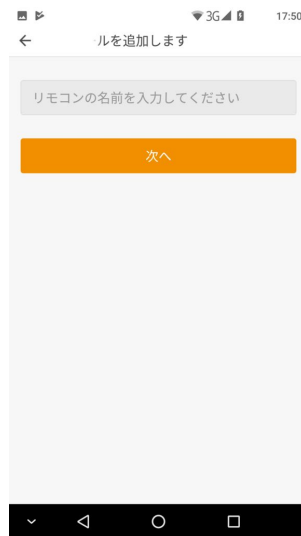
BDレコーダー

地デジ/BS/CSボタンの追加



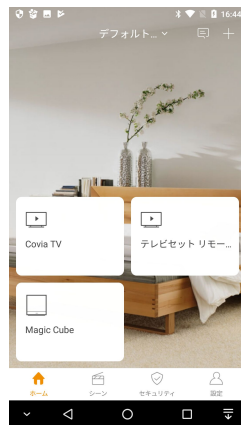
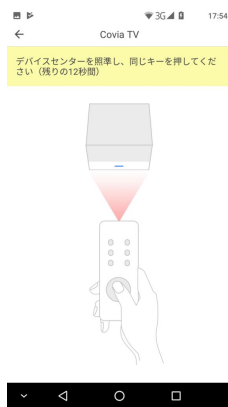
## 学習機能(1/2)

BDレコーダーは、テレビの操作に録画再生の機能を追加したものになるため、テレビを選び、不足するキーを学習させたリモコンを作ることが便利です。「リモートコントロールのコピー」を選択し、リモコンの名称を入力します。



## 学習機能(2/2)

学習させたいボタンをタップし、画面に従い、リモコンをMagicCubeに向けて照射します。学習が成功したらボタンの破線が実線に変わっていきます。必要な学習ができれば完了してください。すべてのキーを学習させる必要はありません。



学習させる時には、リモコンのキーを短く単押しにしてください。長く押すとリモコンにオートリピート機能がある場合、正しく学習できません。)

# 「テレビ電源ボタンの学習」

AIスピーカー

AlexaやGoogle Homeでの利用

## TV電源ボタンに学習させる理由

AlexaやGoogle Homeのスマートホームは対応しているデバイスが限られているため、現時点で自由に音声コマンドから制御できるテレビの電源ボタンに学習させて使います。

## TVの電源ボタン

電源ボタンだけに学習させて、AIスピーカーから制御します。

シーリングライトのON専用、OFF専用のリモコンを作ったり、エアコンの温度や動作モードを組み込んだON専用のリモコンとします。

詳細な解説はサポートブログをご参考ください。

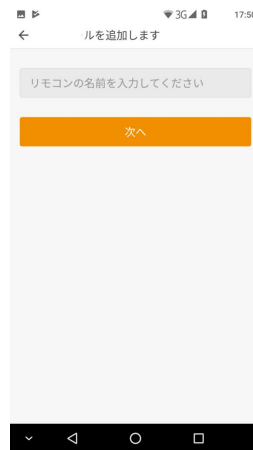
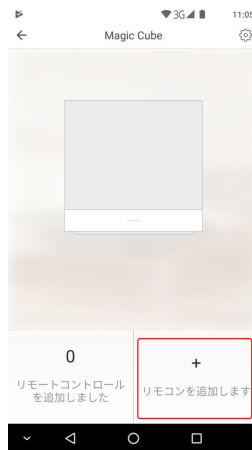
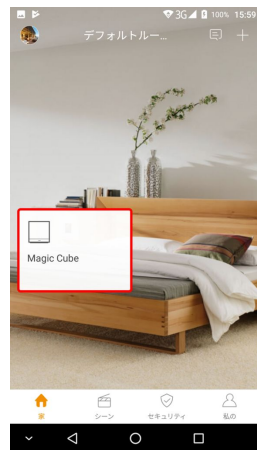


カスタムリモコン

フリーレイアウトリモコンへ学習

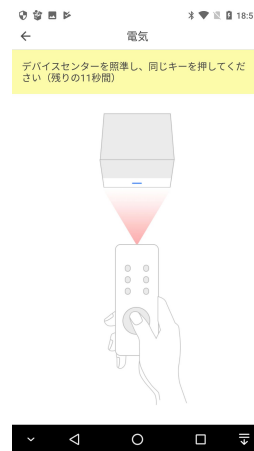
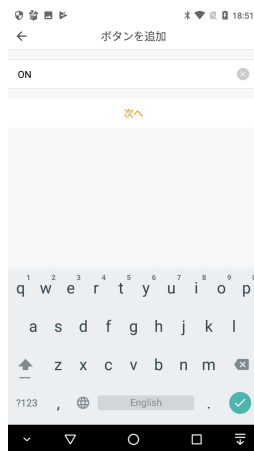
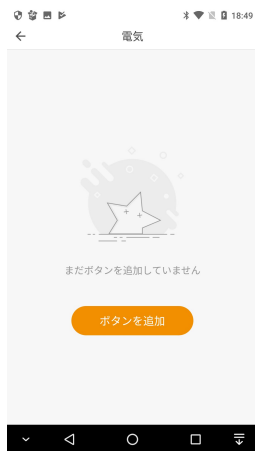
## カスタムリモコン学習方法(1/3)

プリセットになく、AIスピーカーからの操作を行わない場合は、カスタムリモコンを使います。MagicCubeを選択し「リモコンを追加します」をタップし、カスタムを選択します。調光付きのライトやプロジェクターなどが対象です。



## カスタムリモコン学習方法(2/3)

リモコンの名前を入力します。次へをタップし、ボタンを追加します。ボタンを追加とタップし、ボタン名を入力、次へとタップすると、キーの登録画面になるので、MagicCubeに向けて、照射します。





## カスタムリモコン学習方法(3/3)

必要なキーの登録が終了したら、編集モードを終了しますかとポップアップされるので、「はい」で学習を終了します。[電気]のボタンが追加されました。

